



視座

2 分断の時代における日本の役割

渡邊 健二 日本通運株式会社 相談役 運輸総合研究所 評議員

お知らせ

3 運輸総合研究所 専務理事就任のご挨拶

4 新刊紹介

『平成期の交通運輸・観光政策』

『なぜクルマの速度を下げるとまちが再生するのか ～人とモビリティが共生するビルアペゼ戦略～』

提言

- 6 ① 日本経済を支える国際海上輸送ネットワークの戦略的確保に関する提言
～いかなる事態に至っても「重要な貨物の輸送を止めない」ための必要な政策と備え～
- 11 シンポジウム 海洋国家日本の経済安全保障戦略 その1
～日本経済を支える国際海上輸送ネットワークの戦略的確保に向けて～
- 18 ② コンテナターミナルにおける陸海の結節の効率化に関する提言
“「降ろし取り」の普及展開による港湾物流の効率化・脱炭素化に向けて”
- 22 第2回 物流シンポジウム
～コンテナターミナルにおける陸海の結節の効率化～

シンポジウム・セミナー

- 27 人と多様なモビリティが共生する安全で心ときめくゆっくりを軸としたまちづくり
(第2回運輸総研ゆっくりを軸としたまちづくりセミナー/第6回TTPUセミナー)

レポート

- 33 【米国】 2026 New York Maritime Security Conferenceにおける主要講演の概要
～米国海事支配力再興に向けた関係者の認識～
- 38 【米国】 米国商船隊の確保の戦略的意義と現状・課題
～米国籍船の維持・拡大に向けた施策の背景～
- 44 【米国】 FAA-EASA 国際航空安全会議参加報告
- 46 【米国】 超音速旅客機に関する米国の政策等の動向について
- 49 【米国】 APTA Rail Conference 参加報告
- 55 【インドネシア】 パティンバン港の現状と今後の見通し
- 59 【タイ】 EEC 主要インフラプロジェクトの現状と今後の見通し
- 64 【ドイツ】 フランクフルト国際空港における脱炭素化の推進
- 66 【イタリア】 Velo-City2026への参加及び開催地イタリア・リミニ市における自転車空間の整備
- 68 【フィリピン】 シーレーン研究調査のためのフィリピン沿岸警備隊への協力依頼
及び Manila Strategy Forum 2026への参加

海外現地調査

研究調査

海外の要人等との直接対話

国際会議・学会等

- 71 2026年度研究調査の概況
- 82 宿利会長のインド・ベルギー訪問、佐々木専務のワシントンD.C.訪問 ほか
- 88 台湾交通部鉄道局訪日団との交流
- 90 国際海事経済学会 (IAME) 2026への参加
- 91 国際航空輸送学会 (ATRS) 第29回世界大会への参加
- 95 World Conference on Transport Research Society (WCTRS)
第17回世界大会への参加
- 98 第4回アジア太平洋航空安全サミット (AP-SAS 2026) への参加

運輸総研の現場から

メディア掲載情報

お知らせ

- 99
- 102
- 103 新任研究員紹介
- 104 当研究所のご紹介
- 105 機関誌「運輸政策研究」J-STAGE版(早期公開)掲載論文のご案内
- 106 賛助会員へのお誘い